

令和5年度（2023年度）

試験区分	学校推薦型選抜
学部学科	福祉コミュニティ学科・人間形成学科
教科科目等	小論文
出題の意図	<p>人間福祉学部では、「社会の現実にあふれながら、問題解決への知的探究心」をもち、「人間への深い共感的理解」を備えた学生を求めている。この問題では、身近な流行語の背景にある格差や貧困といった社会問題を把握し、想像できているかを問うことで、知的探究心や共感的理解を備えているかを測った。さらに、それらの資質とともに、自らの理解し考察したことを明晰な論理と文章で表現できるかを測っている。</p>

令和5年度（2023年度）

試験区分	特別選抜：外国人留学生選抜
学部学科	福祉コミュニティ学科・人間形成学科
教科科目等	小論文
出題の意図	<p>本問題は、外国人選抜入試の受験者を対象に、今日のグローバル社会に求められる多文化共生に関する理解度、多文化共生社会の実現という観点から見た日本社会への理解度、課題解決に向けての提案力等を問うものである。</p>

令和5年度（2023年度）

試験区分	3年次編入学試験
学部学科	福祉コミュニティ学科
教科科目等	小論文
出題の意図	<p>生活保護は国家責任の原理に基づいて行われるものであり、すべての国民はそれを受ける権利を有していることから、日本において最も公共性が強い社会福祉制度と評される。一方、生活保護をめぐるのは貧困の個人責任論と相まって、生活保護制度の縮小や廃止を主張する意見だけではなく、生活保護受給者に対して非難する世論も根強く存在する。</p> <p>本問題は、3年次編入試験の受験者を対象に、生活保護によって定められている保護の国家責任原理に対する受験者本人の立場とそれを裏付ける論理の緻密性、日本における貧困問題の現状や原因に関する理解度を問うものである。</p>